

第23回 第三地区あがたの森夏まつり

8月3日（日）第23回第三地区あがたの森夏まつりが開催されました。アンサンブルルミネの皆さんによるオープニングセレモニーで幕を開け、地区の子どもたちによるぼんぼんと青山様の練り歩きで会場はさらに盛り上がりしました。各町会で分担する出店では、子どもだけでなく大人も一緒に楽しんでいる様子が見られ、大盛況のうちに幕を閉じました。

あがたの森

第三地区

令和7年9月1日現在

総世帯数	2,030世帯
総人口	4,059人
男	1,932人
女	2,127人



スーパーボールすくい



射的



お絵かき



かき氷



ぼんぼん



青山様



アンサンブルルミネ



毎月月初めに館報編集委員会が開催されています。堅苦しい名称ですが、実際は委員長さんが多忙にもかかわらずお茶菓子を用意してくださったり、時にはジュースや手作りお菓子を用意してくれる方もいます。アットホームな会議の中で、有識者の皆さんと情報交換ができる場を、今では楽しみにしております。もう少しで任期終了となりますが、より充実した記事になること間違いなし！と確信しています。

これまでありがとうございます。
（西原 政子）

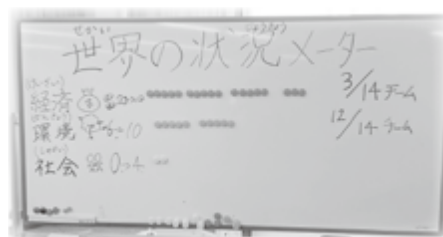
今「公民館報」を読んでくださっている皆様、心より感謝しております。私は6年前から民生児童委員の代表として編集委員を務めて参りました。それまで公民館報には目も通さず、資源ゴミ置き場へと直行させていた自分としては、館報があまり周知されていないのではなか？と心配でした。公民館報には全市版の間に、第三地区版「あがたの森」という一枚が挟まれていて、その記事は地域の話題が満載となっています。しかし、目に付きにくい場所にあるうえに、編集委員としても宣伝不足であった事が反省点であったと思います。

湧き水

「カードゲームでSDGsを体験しよう」開催

8月30日（土）、第三地区人權啓発推進協議会の主催講座として「カードゲームでSDGsを体験しよう」が開催されました。SDGsと聞くと難しそうと感じる方が多い印象ですが、いざカードゲームを始めると、子どもたちだけでなく大人も一緒に遊んでゲームを楽しんでいました。2050年の未来を想定して、各チームに配られたお仕事カードとお金カードと時間カードを使って達成していくゲームで、お仕事を達成すると経済・環境・社会の3つのポイントが増えたり減ったりします。前半が終わった時点で私たちが創り上げた未来は、経済が絶好調、環境が良好、社会が壊

滅的な未来でした。参加者からは「誰か社会を増やすお仕事カードを持っていませんか?」「お金カードを譲ってくれる人はいませんか?」など声が上がりました。最終的には前半よりも環境と社会が成長した未来を創り上げることでできました。SDGsについて楽しく身近に感じられた機会であるとともに、とても考えさせられる時間でした。



◆ ◆ 各町会の活動紹介コーナー ◆ ◆

若松町町会 納涼会の開催

～子供たちとともに未来へ～



8月31日（日）、あがたの森緑地公園において若松町恒例の納涼会が開催され、厳しい暑さにもかかわらず大勢の方々にご参加いただきました。ニジマスのつかみ取り・スイカ割り・ビンゴ・かき氷等を楽しみ、賑やかで温かいひと時を過ごすことができました。

近年は地域の繋がりが薄れつつあると言われていますが、こうして顔を合わせて交流し、世代を超えて笑顔をつかち合える場の大切さを改めて実感しました。特に町の将来を担う子どもたちの歓声が飛び交い、元気に飛び回る姿は町の将来への希望であり、これからも地域の触れ合いを大切にしていきたいとの想いを強くした一日でした。（町会長 大出 眞）

子ども会育成会 わかばの会 寺子屋事業、始動!!

第三地区子ども会育成会では、子どもの居場所作りとして公民館をお借りして、「学びと遊びのわかばの会」を始めました。この事業は、松本市の「学都松本寺子屋事業」に認定され、現役の先生や元教員、地域ボランティアと一緒に勉強を考えたり、遊んだりしてくれます。冷暖房もあり、飲料の用意もありますので熱中症の心配もありません。時々ワークショップもやります。お気軽にご利用ください!

- 場所：第三地区公民館 教養室
- 時間：水曜日 15:00～18:00
土曜日 10:00～17:00

開催日は公民館だより（奇数月）に掲載しています

